

こ…これがマスターの…  
まだ触れていないのにこんなに大きく…

ドキ...

ビーン

ドキ...

それにすごく濃い臭いで…  
嗅いでいると頭がクラクラしてくる…



それにこんなに固くなって…  
今までずっと我慢されていたのですね…



すぐに楽しんであげますからね



口に入れるとビクビク震えて…  
ちゃんと気持ちよくなってくれているのですね♡

ん♡

ぐっ  
っ

マスター…早く射精してください…  
我慢する必要はありません♡



私の口の中に…全部出して…♡



あはれ  
ゆるぎ

んんん♡

すごい勢いと量…喉の奥に…  
たっぷり注ぎ込まれてる…♡

ん…♡

ドク…

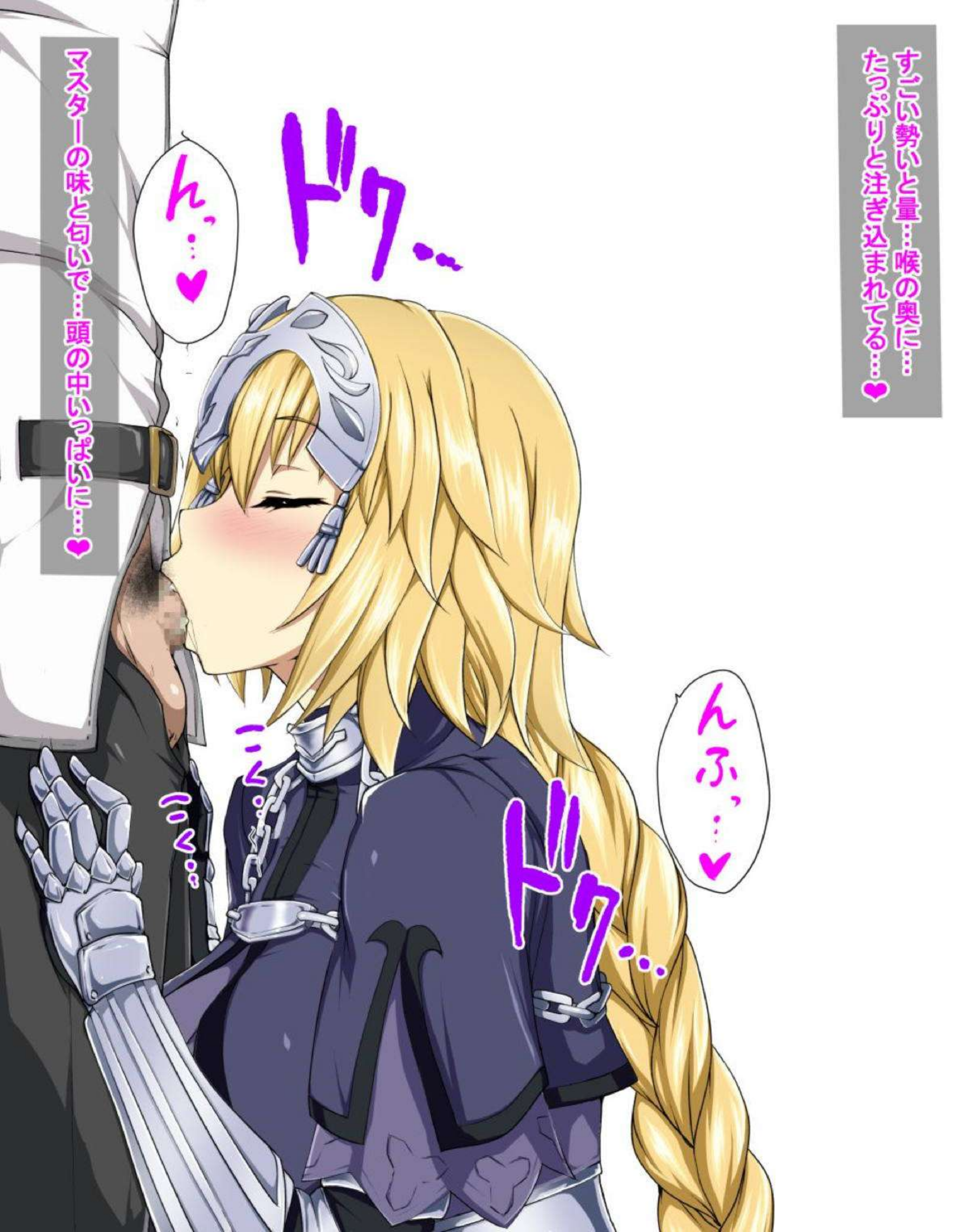
マスターの味と匂いで…頭の中いっぱい…♡

んふ…♡

ドク…

んふ…

んふ…



それでは魔力供給  
お願いしますね…マスター



準備はできていますので





うう…急に奥まで  
入れるなんてひどいです…

んっ…♡

もう…私が満足するまで  
シてもらいますからね！

んっ…♡



ああ…そんなに腰を動かして…  
マスターも気持ちいいですね

あゝ♡

ん♡

私も…出し入れされる度に  
奥に当たって…♡

IP  
ッ

IP  
ッ



すごく…良いですマスター♡  
もっと…もっと突いて…♡

はん♡

んあ♡

貴方を感じさせてください♡

アッ  
アッ

アッ♡

アッ♡

んあ♡





おはるる、...♡

お♡

おお♡♡

おはるる、...♡

おはるる、...♡

おはるる、...♡

んっ…こんなにあくさん…♡  
中から溢れてしまおうくらい  
射精されたのですね♡

すま…♡

はあ…♡

でも…まだ私は満足していませんので  
もう一回お願いしますね♡

ドオ…

